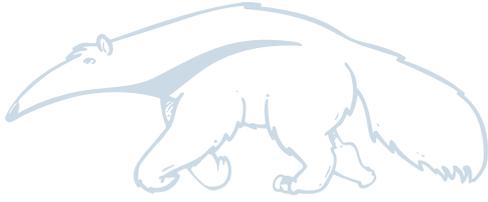


Study Abroad Report



2017.2/6 ▶ 3/3

常磐大学海外研修A

University of
California
Irvine



Table of Contents

目次

Study Abroad Report



- Program Calendar 2
- Group Study 1 3
- Group Study 2 4
- Group Study 3 5
- Host Family 6-7
- English Class 8
- Conversation Partner 9
- Orange Gakuen 10
- Interchange with the Japanese Subject 11
- Optional Tour 12-13
- Final Comments 14-15

カリフォルニアの太陽を浴びて、のびのびした環境の中で、参加学生の皆さんは大きく、たくましく成長しました。現地ではめきめきと英語の腕を上げ、臆することなく行動し、いろいろな方々と交流してとても意義深い研修だったと思います。

常磐大学 国際学部 経営学科
准教授 菅田 浩一郎



UC IRVINE DIVISION OF CONTINUING EDUCATION

TOKIWA UNIVERSITY

PROGRAM CALENDAR, WINTER 2017 (ATTACHMENT B)
February 6 – March 3, 2017 Conversation & Culture Program

SUNDAY	MONDAY	TUESDAY	WEDNESDAY	THURSDAY	FRIDAY	SATURDAY
 February 5 Students Arrive LAX; 11:15am; UA33 Homestay Orientation 2:00pm – 5:00pm CE6 162-163	<i>CONVERSATION PARTNER (C.P.) MEETINGS ARE IN ITALICS</i> (NOTE: ALL meetings and trips leave from CE5) 6 WELCOME TO UCI! Orientation 8:00am – 12:00pm Lunch & Campus Tour 12:00pm – 4:00pm	7 C&C English Class 10:00am – 1:00pm <i>C.P. MEETING</i> 2:00pm – 5:00pm	8 C&C English Class 10:00am – 1:00pm	9 C&C English Class 10:00am – 1:00pm <i>C.P. MEETING</i> 2:00pm – 5:00pm	10 C&C English Class 10:00am – 1:00pm	Weekly Free Activities: Mondays: Tennis 5:00pm-7:30pm Thursdays: “Chill at the Anhill” 5:00pm-7:00pm Fridays: Soccer 5:00pm-7:30pm
12 Free Day	13 C&C English Class 10:00am – 1:00pm	14 C&C English Class 10:00am – 1:00pm <i>C.P. MEETING</i> 2:00pm – 5:00pm	15 C&C English Class 10:00am – 1:00pm	16 C&C English Class 10:00am – 1:00pm <i>C.P. MEETING</i> 2:00pm – 5:00pm	17 C&C English Class 10:00am – 1:00pm Mixer & Presentation w/ UCI Students 1:00pm – 3:00pm Room 2070 3-Day SF Trip Departs @ 11:00pm	Optional Activity  Disneyland or California Adventure 8:30am – 11:00pm
19 Optional Activity  Laguna Hills Hike 9:00am – 2:00pm	PRESIDENT'S DAY (NO SCHOOL)  3-Day SF Trip Returns	21 C&C English Class 10:00am – 1:00pm <i>C.P. MEETING</i> 2:00pm – 5:00pm	22 C&C English Class 10:00am – 1:00pm	23 C&C English Class 10:00am – 1:00pm <i>C.P. MEETING</i> 2:00pm – 5:00pm	24 C&C Field Trip to Huntington Beach w/Teachers & Classmates 8:00am – 1:00pm	Optional Activity  Universal Studios 8:30am – 9:30pm
26 Optional Activity  Big Bear Ski Trip 6:30am – 9:30pm	27 C&C English Class 10:00am – 1:00pm	28 C&C English Class 10:00am – 1:00pm <i>C.P. MEETING</i> 2:00pm – 5:00pm	March 1 C&C English Class 10:00am – 1:00pm	2 C&C English Class 10:00am – 1:00pm <i>C.P. MEETING</i> 2:00pm – 5:00pm	3 C&C English Class 10:00am – 1:00pm Graduation Ceremony and Student Luncheon 1:00pm – 3:00pm	4 Housing Check-Outs Students Depart LAX; 11:50am; UA32 



Group Study 1

Theme

01

Favorite Movies

Member

Kenji Murao
Takuto Ichige
Kanae Hagiya



目的

日本人と外国人では好きな映画タイトルは違うのか。違った場合どのように違うかを検証しようと思ったのがきっかけです。



結果

国籍や人種によって好みが偏ることはありませんでした。しかし、洋画の場合幅広いジャンルの作品が挙げたのに対して、邦画はアニメーションや時代劇、戦争など日本ならではのジャンルの作品が多くみられました。

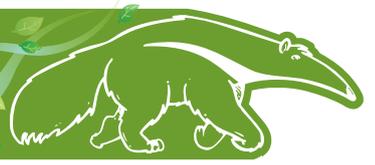
Foreign films	🇯🇵 Japanese	🇺🇸 American
	The Fast and The Furious (action)	The Fast and The Furious (action)
	The Devil Wears Prada (love/comedy)	Spaceball (comedy)
	Cinderella (Disney)	Titanic (drama)

Japanese films	🇯🇵 Japanese	🇺🇸 American
	Summer Wars (animation)	Spirited Away (animation)
	Howl's Moving Castle (animation)	Yojimbo (Historical play)
	The Eternal Zero (war)	Your name (animation)



洋画の作品が幅広く挙げられた理由は、それだけ多くの作品に力を入れているからだと感じました。さらに、金銭的問題もあると思います。一方で、両国民とも邦画はそもそも知らないという方が多かったです。この回答には日本人として少し残念に思いました。

Group Study 2



Theme

02

日本の大学生とアメリカの大学生の健康意識の違いについて

Member

Yukako Daichi
Mako Osuga
Shion Murata

日本の大学生とアメリカの大学生を比較してみると、どのような健康意識の差がみられるのか興味を持ったので、実際に調査を行いました。



方法

アンケートを日本語と英語の両方で作成しました。それを用いて、日本の大学生とアメリカの大学生にアンケートの回答をお願いしました。アンケートの質問は次の通りです。なお、複数の回答があったものはまとめて記載しました。

- Q1 今までにダイエットをしたことがありますか
- Q2 健康のために普段から気を付けていることはありますか

	JAPAN		AMERICA	
GIRLS	Q1 7 Yes No 3 行ったダイエット ・運動をする ・食事制限をする ・ダイエット茶を飲む	Q2 ・食べたものを記録する ・食事を自分で作る ・お菓子を食べない ・運動する	Q1 5 Yes No 5 行ったダイエット ・甘いものをやめる ・野菜のみ食べる ・運動をする	Q2 ・何もしない ・ジムに通う ・階段で移動する ・野菜と果物をたくさん食べる
	Q1 6 Yes No 5 行ったダイエット ・運動をする ・食事制限をする (特に糖質)	Q2 ・食事を自分で用意する ・ジュースを飲みすぎない ・運動する ・お菓子を食べない	Q1 1 Yes No 9 行ったダイエット ・お酒と甘いものをやめる	Q2 ・ジムに通う ・毎日汗をかく ・野菜をたくさん食べる ・きちんとした食事を食べる

分かったこと

予想では、アメリカの大学生は、自分の体型や健康について問題意識があまりなく、今の状態に自信を持っているのではないかと考えていました。しかし、調査してみると普段から太ったり病気にならないために工夫をしていて、健康志向を強く持っていることが分かりました。日本とアメリカでの違いについては、日本では普段から食べ過ぎないように注意しているという回答が多かったですが、アメリカでは野菜を多く食べる、食事をきちんと食べるという回答が多かったです。セーブしようとする日本に対して、アメリカはしっかり食べることが大事だとして、おもしろい違いがありました。

感想

日本とアメリカの大学生の健康意識の違いについて、実際に自分たちで調査することができ、貴重な経験となりました。特に、アメリカの大学生は外国からの留学生も多かったため、様々な文化を感じることができました。調査人数が少ないのですが、1つの調査を行い、結果をまとめ上げられたので良かったと思います。



Theme

03

Anime and Character

Member

Miyuki Watanabe

Chika Nagata

Yuka Kaneko

私たちはアニメとキャラクターの日米比較についてアンケートを取りました。
動機は、外国で日本のアニメが人気であることを聞き、どのようなアニメやキャラクター
アメリカの学生に人気があるのかを知りたいと思い、調査してみました。

Q1

What is your favorite Japanese Anime?

好きな日本のアニメは何ですか？

 America	Japan 
ドラえもん (Doraemon)	コナン (Case Closed ~ one truth prevails ~)
ユーリ! (Yuri!)	君の名は。 (Your name)
クラナド (Clannad)	クレヨンしんちゃん (Crayon Shin-chan)
銀魂 (Gintama)	ワンピース (One Piece)
コナン (Case Closed ~ one truth prevails ~)	ジブリ (Studio Ghibli)

Q2

What Japanese cartoon character do you like?

好きな日本のキャラクターは何ですか？

 America	Japan 
ドラえもん (Doraemon)	ドラえもん (Doraemon)
しんちゃん (Crayon Shin-chan)	アンパンマン (Anpanman)
坂田銀時 (Ginji Sakata)	ジブリキャラクター (Studio Ghibli)



Q3

What is your favorite Studio Ghibli movie?

好きなジブリ作品は何ですか？

 America	Japan 
千と千尋の神隠し (Spirited Away)	魔女の宅急便 (kiki's Delivery Service)
となりのトトロ (My Neighbor Totoro)	千と千尋の神隠し (Spirited Away)
ハウルの動く城 (Howl's Moving Castle)	となりのトトロ (My Neighbor Totoro)



Q4

The image of each other country

お互いの国のアニメ・キャラクターのイメージ

 America	Japan 
髪色が鮮やか a bright hair color	2頭身などの デフォルメが多い many deformation of two heads tall
かわいい cute	目が大きい big eyes
おもしろい interesting	派手な色使い showy color

今回調査を行って見て、「ドラえもん」や「コナン」「千と千尋の神隠し」「となりのトトロ」は日本だけでなく、アメリカの学生にも人気があることが分かりました。

アメリカ人は、日本人が知らないようなマニアックなアニメを知っており、好きなアニメやキャラクターがバラバラでした。

Host Family

私がホームステイしたホストペアレンツは韓国出身でした。家族はマザー、ファザー、娘3人、愛犬でした。

マザーは、私に美味しいメキシカン料理を作ってくれました。また、誕生日にはケーキを用意してくれて、お祝いしてくれました。

私は最初、あまり上手く喋ることが出来ませんでした。マザーが「間違えてもいいから、怖がらずに話して。」と言ってくれました。そのお陰で、その後はたくさん会話をする事になり、良い関係が築けました。

また、娘さんとも歳が近いこともあり、たくさん話すことができました。楽しかったです。

素敵な時間を過ごすことが出来ました。

Yuka



私のホストファミリーには、小さな子供が3人いました。とても可愛らしく、なかでも長女がとってもしっかりしていてたくさんお話し

してくれました。長男次男はとてもやんちゃで人懐っこい子たちだったので、笑いの耐えない明るい家でした。そしてなにより、ホストマザーがとても親切な方で、毎日のように手作りでパンを作ってくれて、とても美味しかったです。早く授業が終わった日や、休日は車で色々なところに連れていってくれて、本当に感謝でいっぱいです。今でも毎日子供たちの写真やメッセージを送ってくれま

す。本当に素敵な人たちと出会えてよかったです。

Shion



私は、大須賀さんと一緒にホームステイをしました。ホストファザーのKevin、ホストマザーのYolanda、大学生の娘さんのコリーン、コリーンのルームメイトのアリス、ペットの犬のプリンスが私たちの到着を歓迎してくれたことを今でも覚えています。みなさんとても親切で、不安なことは何一つありませんでした。

Kevinは、小中学校の生徒に英語を教える教師でした。Yolandaは母国語がスペイン語でしたが、現在は流暢な英語を使って暮らしていました。彼女は、私が英語を身につけられたのは、Kevinのサポートがあったからだと言っていました。Kevinは、私たちのリスニング力を高めるために、決してゆっくり話さず、常にネイティブのスピードで話してくれました。最初は戸惑いましたが、聞き取れなかったり、わからないことがあってもためらわずに Could you say that again? や What do you mean...? など、ちゃんと聞くと分かりやすい言葉や文に直してくれました。Kevinのおかげで、リスニングのコツをつかむことができ、今では苦手意識が全くありません。

生活と勉強のどちらにも限りないサポートをしてくれたホストファミリーには、本当に感謝の気持ちでいっぱいです。あっという間に過ぎてしまった素敵な時間をこの先ずっと忘れることはないです。

Yukako



私のホストファミリーは、ホストファザーのケビンとホストマザーのヨランダと愛犬の、2人と1匹のお家でした。

ホストファミリーはとても優しく、アメリカに着いて初日はとても不安でいっぱいでしたが、優しいホストファミリーに迎え入れてもらえてホッとしたのを覚えています。また、ホストファミリーの方からコミュニケーションを取ろうとしてくれたので、とても喋りやすく、私の拙い英語も一生懸命聞いてくれました。

ホストファザーは料理がとても上手で、毎日の夕食が楽しみでした。メキシカンなど日本ではなかなか食べられないものが食べることができ、自分の中の食の幅を広げることも出来ました。今は、ホストファザーから料理のレシピなどを聞いてくれば良かったかな、と少し後悔をしています。できるなら、もう1度ホストファザーの料理が食べたいです。

最初、1ヶ月の滞在は長いと感じていましたが、過ごしてみるとあっという間でした。そう感じたのも、ステキなホストファミリーに出会えたからだだと思います。この家族にで合わせてくれてありがとうございます！

Mako

はじめてのホームステイは、とても貴重な体験、とても素敵な思い出になりました。ホストファミリーは、本当に親切で優しく、休日にはドライブで観光地やショッピング、レストランなど、私が喜ぶようにいつも真剣に考えて連れて行ってくれました。流暢に英語が話せない私でもステイ先で困ることはなく、日本に帰りたくないと思うくらい毎日充実した生活を送ることができました。本当の家族のような居心地よい雰囲気をつくってくれたホストファミリーに心から感謝しています。



Kanae

私のホストファミリーは姉妹で住んでいる家族でした。姉のアナは温和で優しく、妹のオライヤは面白くて、彼女の作る料理は絶品でした。ホームステイしている1ヶ月間、同じ料理が出てきたことはありません。二人の父がメキシコ人だったことからメキシコ料理が多く、私はタコスが一番美味しかったです。たくさんの種類の料理を出してくれました。夕食の時には、一日の出来事を話すなど、コミュニケーションを大事にしている家族でした。二人は私にカリフォルニアでしかない経験をたくさんさせてくれました。例えば、日曜は美術館に連れてってくれたり、ロスの高層ビルの屋上で夜景を見ながらディナーに誘ってくれたり、映画も観に行きました。今でもお互いの誕生日にはプレゼントを贈り合ったり、メールしたりしています。まるで本当の家族のように良くしてくれたAnaとOlayaには感謝しています。二人に出会えて良かったです。



Chika

私たちのホストファミリーは母のJudy Eastman、留学生が二人、犬が一匹、猫が一匹住む素敵な家に迎え入れてくれました。留学生はドイツ系ロシア人とアラブ人で二人ともユニークな人でした。ホストマザーはとても料理好きで様々なおいしい食事をいただきました。4人でいつも食べていたのですが、もちろん言語は英語なので最初は何を話していたか全くわからずただ困惑した毎日を送っていました。家の中に犬を飼っているのですが、ホストマザーと留学生の会話についていけず、私は家の中にいた犬と日本語で話しかけていました。それでも、ホストマザーや留学生たちは英語をなかなか理解できていない私を気遣ってくれて英語をわかりやすくしてくれたりしてとても助かりました。1ヶ月間私と家族のように接してくれたJudyと留学生二人に出会えて本当によかったです。またアメリカに行く機会があったら必ず会いにきたいと思います。



Takuto

私のホストファミリーは母親のJill、娘のKellyと可愛い子犬が2匹でした。私にとって海外はもちろんホームステイも初めてだったので、苦手な英語でコミュニケーションを取ることができるのか、そのような環境で生活出来るのかがずっと不安でした。しかし、いざホストマザーとお会いしてみたらそんな不安は吹き飛びました。最初に「分からなかったら何回でも言って!」「1ヵ月あれば上達するわよ」などと言ってくれました。また、アメリカの様々な文化を教えてくださいました。彼女は教育関連の仕事をしていて、毎日が大変で疲れている様子でしたが、私が朝早い時や帰りが遅い時は学校までの送迎を快く受け入れてくれました。娘のKellyは毎日いませんでしたが、帰ってくるとJillはとても嬉しそうに話をしていました。また、Kellyの彼氏のJohnもたまにお家に来ましたが、本当の家族のようで、私も仲良くしてもらいました。子犬2匹はとっても可愛くよく私のベッドに潜り込んできました。しかしこの2匹は少し仲が悪いようです。

最後は「さよならは言わない、だからまた会おう」そう言い残し笑顔で別れました。また再開できる日を心待ちにしています。



Kenji

私のホストファミリーは、ホストマザーのDebbie一人でした。Debbieはとても明るく気さくな女性で、学校に着いた初日、緊張している私にたくさん話しかけてくれて明るく振舞ってくれました。

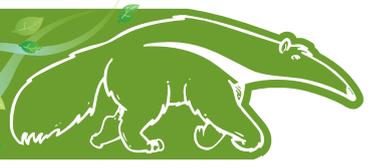
朝はDebbieの方が早く家を出るので、自分でシリアルやワッフルを用意して食べましたが、夕食は帰宅すると毎日美味しい物を作ってくれていたのので、二人でその日の出来事や「明日の予定についてお話ししながら、食べました。Debbieの作る夕食は本当に美味しく、毎日楽しみでした。

仕事が休みの日には私のためにクッキーを作ってくれた事、一緒に買い物をした日の事、ホームパーティーをした日の事、全て忘れられない思い出です。

四週間という短い間でしたがDebbieはホストマザーとしてできる事をたくさんしてくれました。彼女と過ごした日々は人生の中で忘れられない貴重な一か月になりました。ホストマザーがDebbieで良かったです!



Miyuki



UCIでは、Reading&Writing, Speaking& Listeningの授業を受けました。クラスはテストでA～Fのレベル別に分けられました。そのため自分のレベルにあったところで、英語を学ぶことができました。

Class B1

私たちのクラスは、基礎レベルの英語を学びました。Reading&Writingのクラスでは、主にグループワークやテキストを使い、英語を学びました。授業が始まる前に先生がおすすめの音楽をかけてくれたり、ゲーム形式の授業もあつたりしたので楽しみながら、英語を学べました。

Speaking&Listeningのクラスでは、Small takeと呼ばれる短い会話や単語のアクセントを練習しました。クラスは日本人が多かったのですが、授業中は英語を使うことが多く、英語力の向上につながったと思います。

Class B2

私たちB2クラスは、高校生レベルの基礎をやりました。他のクラスと比べて難しくはないと思いますが、それなりに苦労しました。日本語での質疑応答や問題文だと簡単なのに、英語になった途端にハテナ？がつくことが多かったと思います。これはどのクラスにも言えることですか、クラスメイトも同じぐらいの英語レベルなので、心配なく楽しんで授業ができると思います。

Class C

Cクラスでは、Sue先生とMaria先生が教えてくれました。最初は緊張している生徒がほとんどでしたが、先生がクラス全体の雰囲気をもたててくれたおかげで、授業を重ねる度に生徒同士の距離が縮まり、効率よく英語力の向上をはかることができました。そんな活気のあるクラスで、英語で意見を話すことに抵抗がなくなり、英語を話すモチベーションが上がりました。

Class F

私のクラスは科目によりますが、日本人9人、韓国人2人、ブラジル人2人、ドバイ人2人の合計16人で授業を受けました。Fクラスの特徴としては、持っている知識を使って自分の意見を説明することが中心となっていました。

Reading&Writingの授業では、その日のトピックについて討論をしました。遺産相続、都市開発、クレジットカードの仕組みなどを自分の国の場合について説明し合い、各国の違いに驚いたり、賛成したり、反対したりとても面白かったです。

Speaking&Listeningの授業では、プレゼンテーションが課されました。英語力の向上だけでなく、プレゼンのHow toも学ぶことができ、とても勉強になりました。人前で話す練習の一つとして行ったスキットは、個性的で本当に面白かったです。

クラスでは、日本人とも英語で話していたので、初めの頃、韓国人だと間違われていたのはとても良い思い出です。グローバルで、ハイレベルで、ユーモラスなFクラスのメンバーになれたことは私の宝物です。

Graduation Ceremony

Graduation Ceremonyでは、クラスごとに歌やダンスの発表を行いました。

発表した曲は、“We are the world”や“Let it go”などの有名な英語の曲です。短い期間で覚えるのは大変でしたが、クラスの先生が確保してくれた時間を有効に使い、本番ではその成果を出すことができました。

卒業証書は、一人ひとり名前が呼ばれ、担当の先生からもらいました。UCIでの学校生活がとても充実していて楽しかったので、さびしかったのですが、最後に素敵な思い出を作ることができました。





Conversation Partner

Conversation Partner というプログラムでは、パートナーであるUCIの学生と英会話を楽しんだり、昼食をとったり、買い物に出かけたりといった様々なアクティビティーを行いました。パートナーとメンバーでプランを立てるので、オリジナルでカジュアルな放課後を楽しむことができました。



UCIの1年生であるConversation Partnerのレイチェルと会話することで、今のアメリカの学生は何が好きで、何に興味があるのかを知ることができて、とても良い機会となりました。話題がカジュアルなので会話がはずみ、自然に英語を学ぶことができました。買い物へ行ったり、バスケをしたり、普段の生活とは違ったアクティビティーができて、貴重な思い出になりました。

レイチェルグループ

- ・ Shion Murata
- ・ Kanae Hagiya
- ・ Takuto Ichige
- ・ Kenji Murao

Activities

- ・ トランプ
- ・ ショッピング
- ・ 映画鑑賞
- ・ テレビゲーム
- ・ バasketボール



エイミーグループ

- ・ Miyuki Watanabe
- ・ Chika Nagata
- ・ Mako Osuga
- ・ Yuka Kaneko
- ・ Yukako Daichi

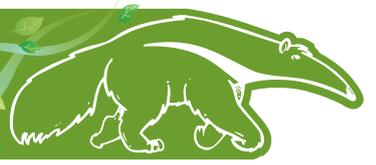
Activities

- ・ ショッピング
- ・ 学内ツアー
- ・ ピクニック
- ・ 折り紙
- ・ eat out @ In N Out / Taiwanese restaurant

私たち5人のパートナーであるエイミーは、台湾出身の4年生でした。とても親切で面白く、スマートな女性でした。エイミーは、時間が無駄にならないように、私たちの要望も含めてプランを立ててくれました。英語で会話をするだけでなく、時に日本語を教えてあげたり、台湾と日本での漢字の発音の違いなどを教えあって楽しみました。日本から持参した折り紙で遊んだり、食べ物を持ち寄って大学内の公園でピクニックをしたりといったたくさんのアクティビティーを通して、今しかできないことをたくさん経験することができました。一番の思い出は、台湾とタイ出身の友達ができただけです。本当に良い時間を過ごすことができました。



Orange Gakuen



私たちは
 カルフォルニア
 にある日本語学校の
 オレンジ学園へ行きました。
 そこではアメリカに在住し
 ている日本人の子供たちや、
 ハーフの子供たちが日本語
 の勉強を頑張っていました。
 元気に歓迎してくれ
 た姿には感激しました。

その後、子供たちが一生懸命書いた手紙をもらい、ゲームを楽しみ、お母さんたちの手作りお弁当を頬張りました！おにぎりがとても美味しく感じた瞬間でした！



とってもキュートな笑顔！！

作文も笑顔満点です！



最後はお別れのハグ！ 悲しいけどまた会いましょう！
 僕をぎゅ〜っと抱きしめて〜



Interchange with the Japanese Subject

活動内容

3週目に、約15名のUCI日本語学科の方々と交流会を行いました。UCIで日本語を学んでいる方、また、趣味で日本語を勉強している方などがいらっしゃいました。はじめは、とても緊張したのですが、皆さんとても気さくで、何より大変流暢に日本語を話していて、とても楽しくお話ができました。

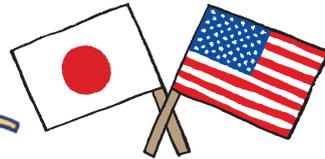
主な活動内容としては、何人かに分かれグループトークをしました。

日本の好きな映画の話や、行ってみたいところ、UCI付近でおすすめのお店やおいしいハンバーガー屋さんなど、同年代ならではの話がありました。



感想

日本とアメリカの学生の考えの違いや文化の違いを知ることができました。また、UCIの学生から日本の話を聞くことで、日本という国を客観的にみることができ、とても刺激的で有意義な交流会となりました。



Q なぜ日本語を学んでいるの？		Q and A	
A	日本の文化とスタイルが好きだから 日本のアニメが好きだから 日本に好きなアーティストがいるから	Q	何のアニメが好きなの？
		A	スタジオジブリ 少年漫画
Q	日本に来たことはある？	Q	日本のどんなところが好き？
A	ある ない	A	原宿系のファッションがとてもかわいい ご飯がとってもおいしいところ
		Q	どこにいつてみたい？
		A	絶対京都
		Q	好きな漢字はなに？
		A	‘無’

Optional Tour



SAN FRANCISCO

18.FEB ~ 20.FEB



サンフランシスコツアーは三日間で、ショッピング、観光、豪華な食事ができます。一番印象的だったのは、ゴールデンゲートブリッジという橋です。アメリカンコメディ「フルハウス」にもこの橋は写っているので、とても感銘を受けました。



Optional Tour 日程	
2/11	ディズニー・カリフォルニア・アドベンチャー
2/18~20	サンフランシスコ観光
2/25	ユニバーサル・スタジオ・ハリウッド

OTHERS



オブショナルツアーの他に、民間のタクシーアプリ「Uber」を使って、ハリウッドやショッピングセンターに行きました。Uberは普通のタクシーより安く色んなところに行けるのでアメリカ研修中とても重宝しました！アメリカに行くならこのアプリを入れていくのをお勧めします！！



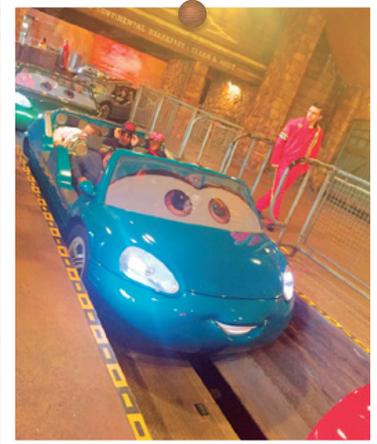


DISNEY

11.FEB

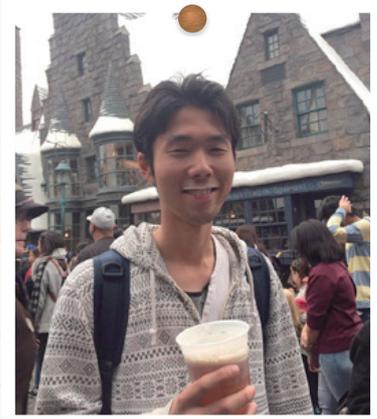


憧れの本場のディズニーは圧巻でした！日本では見られないキャラクターやアトラクションの数々を楽しめました。スクリーミンというジェットコースターは最初から猛スピードで発進、日本のディズニーでは味わえないスリルがありました。出来ることならもう一日ディズニーに行きたいです。



一番印象に残っているのは、ハリリーポッターのエリアです。ハリリーポッターの世界が見事に再現されていて、本当にハリリーポッターの世界に来てしまったのかと思うくらい、最高でした。USHならではのアトラクションのスタジオツアーで、ハリウッドの映画撮影を見学できてとてもよかったです。

USH 26.FEB



インフロントオンラインチケットは、すべてのアトラクションが一度だけ列に並ばず乗れるチケットです。これは買う価値ありです！これのおかげで沢山楽しめました。しかも、日本からのゲストは\$20安く買えます。





Yuka Kaneko



私はアメリカ研修に参加し、充実した4週間を過ごすことができました。平日はUCIでGameやテキスト、会話を通して英語を学びました。現地の方に英語が伝わったときは嬉しかったです。また日本語を学ぶ学生と交流したことにより、もっと英語を頑張りたいと思いました。休日には、DisneyやUSH、Hollywoodに行くことができ楽しかったです。見るものすべてが新鮮で衝撃的でした。アメリカに行き、たくさんの出会いがあり、貴重な経験をすることができました。4週間という期間は思っていたよりもあっという間に過ぎていき、もう少しアメリカで過ごしたかったです。最初は不安でしたが、本当に参加してよかったです。



Shion Murata



UCIプログラムに参加してみて、はじめは1ヶ月の間一人でやっていたのかと不安でした。しかし、いざ行ってみると、ホストファミリーも優しくて、また、一緒に参加した人たちもいたのでとても心強かったし、充実した毎日を過ごせました。本場のナチュラルな英語を学ぶことができ、より実践的な英語が身についたと思います。このプログラムに参加して、様々な人に出会い、大きな経験ができたことは、私にとってとても有意義でした。



Chika Nagata



私は、入学したときからこの研修に参加したいという気持ちがあり、異文化理解を深めたいという考えからこの研修に参加しました。初めは不安でしたが、実際にアメリカへ行ってみると毎日が新鮮で不安は一切なくなりました。アメリカでしかできない経験をたくさんすることができました。向こうには仲間もいますが、自分のことは全て自分でやるしかないので研修に行く前より自立心が磨かれたと思います。ホストファミリーや学校の先生方、友達、たくさんの人の支えがあったからこそ充実した生活を送ることができました。少しでもこの研修に興味があるなら、ぜひ参加することをお勧めしたいです。



Mako Osuga



私がこのアメリカ研修に参加を決めたのは、アメリカや他の国の食文化に触れ、自分の世界を広げたいと思ったからです。英語が全く話せないため、最初は授業や他の活動でやっていたのか不安でした。しかし、周りの人が私の拙い英語でも理解しようと聞いてくれるため、段々とコミュニケーションが取れるようになりました。そのため、クラスの授業などが楽しかったです。コミュニケーションは言語だけでなくことも学べました。自分の中の目的であった、食文化はホストファミリーの食事やスーパーマーケットなど生活の様々な所で日本と違う所が感じることができて良かったです。本当に、アメリカ研修は参加して良かったと思える研修でした。出来ることなら、もっとアメリカに行きたいです！





Kenji Murano



このアメリカ研修を通して私の価値観は大きく変わりました。初めての海外留学ということもありその影響は計り知れませんでした。私はより自身の研究テーマを探求し、今度は長期の留学をしたいと思いました。



Kanae Hagiya



今回、海外研修に参加して沢山の事を学ぶことができました。それらは一緒に参加した仲間たちが抱く思いと同じです。その他に、私がアメリカで1ヶ月間生活をして、魅力的に感じたことは、移民の多い国で母国の文化を受け継ぎ、個性を大切にしながら生活している人々がいるということです。日本人は周りの目を気にしすぎて、自分を表現することが上手くできません。アメリカに行き様々な人と交流するなかで、自分の考えを積極的に伝えることの大切さや、相手に流されない強い意志を持つことがいかに重要かを身を持って知ることができました。少しでも海外研修に興味を持っているのであれば、ぜひ参加してほしいです。



Yukako Daichi



私は、この1カ月プログラムでたくさん学んで、たくさん悩んで、たくさん美味しいものを食べてきました。長年の夢だった、アメリカでの学生生活を体験できて満足しています。



Takuto Ichige



最初は何もかも全てが新しい挑戦で何も分からない事だらけでした。短期留学としてアメリカで1ヶ月間過ごしてアメリカの文化や日常などを体験して、ホストファミリーなどと触れ合う事ができて本当に貴重な体験をすることができました。アメリカ留学では、現地の人だけではなく他大学の学生とも協力して授業などを受けたり人との繋がりも深めることができました。その中でも、一番印象に残っているのがホストマザーの優しさです。うまくコミュニケーションを図る事ができない僕でしたが、温かく見守ってくれた事に本当に感謝しています。異国の地で、憧れや不安など沢山あった留学でしたが、自分自身の経験としてやってよかった！と言える留学でした。



Miyuki Watanabe



一言で「参加して本当に良かった」と思います。ホストマザーと一緒に過ごした時間や、学校で友達と過ごした時間はどの場面を取っても楽しく印象的で忘れられません。ホストファミリーの支えや周りの友人の支えで充実した4週間をカルフォルニアで過ごすことができても満足しています。



